

HONPAK

2013

10月5日(土)
10:00 開場 10:30 ~
LATOV 6階
いわき産業創造館企画展示ホール
入場無料!

「ふるさと」作文発表 原発事故で強制避難となった
中高生の生の声です!

百瀬和夫 講演会

『また、必ず会おう』と誰もが言った。』 映画上映会

読書感想文コンクール
課題図書 『また、必ず会おう』と誰もが言った。』

トークライブ
喜多川泰・清水克衛・鈴木七沖・川上孝裕

喜多川泰・清水克衛 サイン会

読んだり聞かせたり 読み聞かせリレー
森本智香/もりたかし/他

地域の復興は
ひとり一人の心の復興から
はじまるのだ!

本博 2013 &
NPO 法人読書普及協会
10周年記念事業

次世代につなぐ歴史は
オレたちがつくってるんだ!

10th

世界が広がる本博!
自分の5年後の可能性
なめんなよ!

心の力に限りなし!
人生が変わる本や
人との出会いが待っています!

本博

本の博覧会

HONPAK2013

~本でつなごう人の輪を。読書でつくろう心の和を~

[主催] 本博 HONPAK 実行委員会
[共催] NPO 法人読書普及協会、NPO 法人ハッピーロードネット、
NPO 法人とみおか子ども未来ネットワーク、NPO 法人わ
[後援] 福島県、福島県教育委員会、いわき市、いわき市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、いわき民報社、NHK福島放送局、
福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島ふくしまFM、FMポコ、SEA WAVE FM いわき、他

Future From Fukushima. 平成 25 年度
ふくしまキッズ 夢サポート事業
はじめよう。
このイベントは東日本大震災
ふくしまこども寄付金を活用しています

～本でつなごう人の輪を。 読書でつくろう心の和を～

震災から約2年半が経ちましたが、福島県内では未だに先の見えない状況が続いています。「本博～本の博覧会」は、2010年から福島市で毎年開催してきた『本と人、人と人をつなぐイベント』です。著名な作家や絵本の読み聞かせのプロなど、本を通して前向きに生きている全国の人たちが、今年はいわき市に大集結！「本との出会い、人との出逢い」には人生を大向上させるための新しい価値観や考え方、行動のヒントが詰まっています。子どもは子どもから、大人は大人から、等身大の感動を味わっていただき、ひとり一人の「心の復興」に役立てれば幸いです。あなたのご来場をお待ちしております！

企画展示ホール

- 10:30～ 「ふるさと」作文発表
原発事故で強制避難となった中高生の生の声です！
- 11:20～ 百瀬和夫講演会「阪神淡路大震災の子どもたち」
- 13:00～ 映画『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』上映会
- 15:00～ 読書感想文選手権決勝大会
(課題図書『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』)
- 16:00～ 喜多川泰・清水克衛・鈴木七沖・川上孝裕トークライブ
～人生を豊かにする「またかな」的な生き方～
- 17:00～ 喜多川泰・清水克衛サイン会

終了後、講師も交えた懇親会を予定しています。

※懇親会は事前申し込みが必要です。
メールもしくはfacebookよりお申し込み下さい。

本の著者がやって来るよ！

企画展示ホールエントランス

13:00～16:00

読み聞かせリレー「読んだり聞かせたり」

「読んだり聞かせたり」は 森本智香/もりたかし/他
読み聞かせのプロがやって来たり、
紙芝居や歌、落語など盛りだくさん！

物販コーナー

伝説の本屋「読書のすすめ」が出張販売！
他、本博関連品など

本との出会い、人との出会い。

本博



HONPAK2013

入場無料！

DATE&PLACE

10月5日(土) 10:00～17:00

LATOV 6F 産業創造館企画展示ホール

〒970-8026

福島県いわき市平字田町120番地

TEL 0246-21-7570

www.iwaki-sansoukan.com

※映画「また、必ず会おう」と誰もが言った。」
上映会の入場整理券を当日、午前10時より受付で
配布致します。整理券をお持ちでない方は、上映会
へはご入場出来ませんので、予めご了承下さい。

ENTRY

読書感想文選手権、募集中！

応募詳細はこちら(締切9/2(月)消印有効)
http://yomou.com/?page_id=595

ACCESS

本博公式 HP (以前の様子もご覧いただけます)
<http://honpak.shakunage.net>

facebook
<https://www.facebook.com/honpaku>

メール
honpak.info@gmail.com

PROFILE



喜多川泰(きたがわ やすし)

1970年生まれ、愛媛県出身。東京学芸大学卒業。98年に横浜で、笑顔と優しさ、挑戦する勇気を育てる学習塾「聡明舎」を創立。人間的成長を重視した、まったく新しい塾として地域で話題となる。2005年から作家としても活動を開始し、「賢者の書」にてデビュー。2作目となる「君と会えたから…」は8万部を超えるベストセラーとなった。その後も、「手紙屋」「手紙屋 蛍雪篇」(いずれもディスカヴァー・トゥエンティワン)、「福」に憑かれた男」(総合法令出版)、「心晴日和」(幻冬舎)など次々に作品を発表、「また、必ず会おう」と誰もが言った。」(サンマーク出版)は12万部を突破し、この秋映画化され全国ロードショーが決まっている。その後も「母さんのコロッケ」(大和書房)、「スタートライン」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)と続き、最新作の「ライフトラベラー」にて、全12作品となる。執筆活動だけではなく、全国各地で講演を行い、「親学塾」も、全国で開催中。現在も横浜市と大和市にある聡明舎で中高生の指導にあっている。



清水克衛(しみず かつよし)

書店「読書のすすめ」店長、「NPO 法人読書普及協会」顧問。
「読書のすすめ」は全国からお客さまが押し寄せる大繁盛書店。店の売れ筋本から、ベストセラー本が生まれるという現象を引き起こし、出版流通業界で熱い注目を浴び続けている。2003年、「読書普及協会」を設立。本、人、出来事との出逢いを提供しながら講演活動が続いている。「本のソムリエ」としてテレビで取り上げられ、ますます多忙な本屋さん。著書は「渡したい本がある君のために。」「はきものをそろえる」他多数。



もりたかし

シンガーソングライター。埼玉県在住。
2007年9月に行われた日本初の全国的なやきとりイベント「第一回やきとりビッグin福島」に披露された「やきとりじいさん」の生みの親であり、2008年1月に「福島市やきとりキャンペーンソング」としてCD化。他代表作品として「ゆき」「孫の声」など。



百瀬和夫(ももせ かずお)

関西国際大学教育学部教育福祉学科准教授。
阪神淡路大震災当時、神戸市内において小学校の校長を務め、その後、教育長などを歴任し、被災した子どもたちの成長を見守りつつ学校再生に取り組んできた。「体と心は一つ」として子どもたちの認知と指導・支援にあたり、「笑いのすすめ」「AしたければBせよ」とする教師力・学校力を高める活動に取り組み、多くの教師を育てている。神戸市内において、学級運営、特別支援教育、人権教育などをテーマに小学校教諭・幼稚園教諭向けの講演を多数実施。平成20年「神戸市発！特別な配慮の必要な子どもへの具体的指導内容と支援策」(明治図書)を発行。



森本智香(もりもと ちか)

愛称は「ココサン」。1981年から1998年まで企業に勤務。自身の子育てで出会った絵本の魅力を広めるために、1999年1月えほんの店「ココサン」を高知市愛宕にオープン。2000年より小中学校の選書会を開始、現在県下130校で実施。2006年新屋敷に新築移転オープン。2010年松山店出店。現在、スタッフ5人。

鈴木七沖(すずき なおき)

株式会社サンマーク出版 取締役TB編集部編集長

川上孝裕(かわかみ たかひろ)

株式会社TBSサービス 映画「またかな」企画プロデュース